

北海道教育庁留萌教育局定時見積実施要領

(平成22年 3 月26日 北海道教育庁留萌教育局長決定)
(平成22年 6 月23日付け 一部改正 教留第1455号)
(平成23年 4 月 1 日付け 一部改正 教留第 8号)
(平成27年 4 月14日付け 一部改正 教留第 463号)
(平成30年 4 月 2 日付け 一部改正 教留第 117号)
(令和 4 年 3 月28日付け 一部改正 教留第8545号)

1 対象となる契約

この要領は、1 件の予定価格が160万円未満の物品の調達契約のうち、道立学校運営支援室事務処理要領に基づき教育局長が定める共通物品を含めた別紙に掲げる物品を対象とする。

なお、この要領に定める手続では必要とする期日までに納品とならない場合は、この要領によらず物品購入事務を行うものとする。

2 定時見積参加者の指名

(1) 参加の申込み

ア 参加の資格

定時見積に参加できる者は、次の(ア)又は(イ)に該当し、かつ(ウ)に該当する者とする。

(ア) 物品の購入に係る競争入札参加資格者名簿に登録された者（以下「資格者」という。）

(イ) 「小規模事業者及び新規開業者等に対する受注機会の確保・拡大のための物品の供給に係る見積参加申込みの取扱いについて（通知）」（平成15年12月15日付け局物第10240号出納局長通知）の物品の供給に係る見積参加を申し込み見積参加者名簿に登録された者（以下「見積参加者」という。）

(ウ) 北海道内に本店を有し、且つ留萌振興局管内（以下「管内」という。）に本店、支店、営業所又は出張所（以下「本店等」という。）を有する者

イ 参加申込みの公募等

(ア) 教育局長は、原則として毎年度、次の方法により公平な周知を行った上で、参加申込みの公募を行い、参加を希望する者から申込書（別紙1）の提出を受ける。

① 北海道教育庁留萌教育局の掲示場に掲示する。

② 北海道教育庁留萌教育局のホームページに掲載する。

③ 留萌振興局及び定時見積の対象となる学校の掲示場等に掲示する。

(イ) (2)の指名を受けた者が、前年度における定時見積に誠実に参加している場合であって、指名を受けた者から辞退の申出がない場合は、翌年度に係る申込書を提出したものとみなす。

ウ 定時見積参加地域、地域区分及び納品先

(ア) 1 件の予定価格が30万円未満の契約

参加地域は、本店等が所在する別表1に掲げる地域区分に限るものとする。

(イ) 1 件の予定価格が30万円以上の契約

参加地域は、本店等が所在する別表2に掲げる地域区分とする。

(2) 参加者の指名

ア 教育局長は、(1)により申込書の提出を受けたときは、参加の資格のほか、必要事項を確認の上、毎年3月に当該申込者を翌1年度間における定時見積への参加者（以下「参加者」という。）として指名し、その旨を通知文（別紙2）に見積参加心得を添付して通知する。

イ 教育局長は、年度の途中で申込書の提出があったときは、随時に指名する。

(3) 指名の取消し

ア 教育局長は、参加者が次に掲げる場合に該当するときは、当該参加者の指名を取り消す。

- (ア) 資格者である参加者がその資格を有しないこととなったとき(競争入札への参加を排除されたことによる資格の消滅の場合を除く。)
- (イ) 見積参加者である参加者の指名が、物品の供給に係る見積参加者名簿から削除されたとき(資格者となったことによる名簿からの消滅の場合を除く。)
- (ウ) 資格者である参加者が、受注した契約を誠実に履行しなかったとき。
- エ 教育局長は、参加者が競争入札への参加を排除されたとき若しくは指名を停止されたとき又は物品の供給に係る見積参加申込者である参加者に競争入札への参加排除の要件若しくは指名停止の要件に該当する事実があることを知り、当該参加者を資格者の例により一定期間契約の相手方としないこととしたときは、これらの措置の期間に係る参加者の指名を取り消す。
- オ 教育局長は、ア及びイの規定により参加者を取り消したとき又は参加を制限したときは、その旨を書面により当該参加者に通知する。

3 定時見積の執行

(1) 契約内容の提示

定時見積に付す契約内容の提示は、次のとおり見積目録(別紙3)及び見積目録内訳(別紙3の2)を提示して行う。

なお、見積目録には、必要に応じ仕様書、見本等を添付するものとする。

ア 提示の方法

(ア) 北海道教育庁留萌教育局執務室の所定の場所(以下「執務室」という。)において閲覧に供する。

(イ) ファクシミリ又は電子メール等により参加者に送信する。

イ 提示の日時

(ア) 毎年度ごとに別途指定するものとする。

(イ) (ア)によりあらかじめ指定する日時以外に定時見積を行う場合及び定時見積に付すものがない場合は、その都度各参加者あて連絡する。

(2) 見積書の提出方法

見積書の提出は、次の方法のいずれかによるものとし、見積目録に示した提出期限まで受け付ける。

なお、ファクシミリ又は電子メールにより提出する場合は事前に提出元のメールアドレス、またはファクシミリ番号を道立学校運営支援室に申請することとする。

ア 留萌教育局道立学校運営支援室へ持参する。

イ ファクシミリ又は電子メールで提出する。

ファクシミリ : 0164-42-2989(留萌教育局代表ファックス)

メールアドレス : rumokyo.shien@pref.hokkaido.lg.jp

(ファイル形式はPDFとすること。また、件名には「〇月〇日定時見積」という文字を含ませること。)

ウ 郵便等により、次の住所地に送付する。

〒077-0027 留萌市住之江町2丁目1-2

北海道教育庁留萌教育局道立学校運営支援室

(3) 契約の相手方の決定

ア 教育局長は、見積書の提出期限終了後、直ちに見積書の内容を審査の上、予定価格の範囲内で最低の価格(総価)で見積をした参加者を契約の相手方として決定する。

イ 教育局長は、決定の結果を次の方法を用いて、契約の相手方等を記載した定時見積結果を、決定の日の翌開庁日までに発表する。

なお、閲覧等の期間は、次の契約内容の提示日の前日までとする。

(ア) 教育局執務室前において閲覧に供する。

(イ) ファクシミリ又は電子メール等により、当該参加者に対し送信する。

ウ 教育局長は、契約の相手方となるべき価格で見積書を提出した者が2人以上いる場合は、くじ(あみだくじ)引きで契約の相手方を決定する。この場合において、見積書を提出した者が来庁してくじを引くものとするが、来庁できない場合は、当該契約に関係

のない職員が代行してくじを引くものとする。

エ 教育局長は、提出された見積書の金額がいずれも予定価格に達していないとき又は期限内に見積書の提出がなかったときは、原則２回目の定時見積を行うものとする。

なお、別表１の地域区分で１回目の定時見積を行った場合は、２回目の定時見積は予定価格に関わらず別表２の地域区分により行うものとする。この場合において、定時見積の契約内容の提示にあたっては、２回目であること及び予定価格に関わらず別表２の地域区分により行うことを参加者に明示するものとする。

オ 教育局長は、２回目の定時見積で提出された見積書の金額がいずれも予定価格に達していないとき又は期限内に見積書の提出がなかったときは、当該定時見積を取り止める。

なお、これらの場合も、定時見積結果に「不調」、「見積書の提出無し」等と記載し、見積結果として発表する。

(4) 発注

教育局長は、契約の相手方を決定したときは、契約の相手方に対し、発注書（別紙４）及び発注書内訳（別紙４の２）により発注を行うものとする。この場合において、契約の相手方に対し受注内容を確認するよう依頼する。

なお、発注の通知は、契約の相手方の決定の発表と同日に行うものとする。

5 その他

この要領に定めるもののほか、必要な事項は留萌教育局長が別に定める。

別表 1

地域区分	対象市町村	納 品 先
南部地区	留萌市、増毛町、小平町	留萌高等学校、小平高等養護学校
北部地区	苫前町、羽幌町、遠別町、 天塩町、初山別村	苫前商業高等学校、羽幌高等学校、 遠別農業高等学校、天塩高等学校

別表 2

地域区分	対象市町村	納 品 先
留萌管内全域	留萌市、増毛町、小平町、 苫前町、羽幌町、遠別町、 天塩町、初山別村	留萌高等学校、小平高等養護学校 苫前商業高等学校、羽幌高等学校、 遠別農業高等学校、天塩高等学校

別紙

定時見積の対象物品

番号	類 別	説 明	具 体 例
1	文具・事務用品（消耗品）、図書室用品、パソコン周辺機器	10万円未満（消耗品）の文具・事務機器類、図書室用品、パソコン周辺機器、パソコン用メディア類	文房具、卓上事務機器類（OAクリーナー等）、単価契約していない用紙類、インクジェット用紙、製図用品、図書館用什器（書棚等）、図書装備用品（ブックコートフィルム、ラベルシール等）、貸出用品（図書館用カード等）、増設メモリ、ネットワーク機器、リムーバブルメディア類（USBフラッシュメモリ、SDメモリーカード等）、外付けドライブ類（HDD等）、インクジェットプリンター用インクなど
2	事務機器（備 品）	10万円以上（備品）の事務機器	印刷機、拡大機、シュレッター、電動裁断機、紙折機、丁合機、ホワイトボード、レーザープリンター、プロジェクターなど
3	什器・家具	什器関係	鋼製什器（重ね書庫、書庫、金庫、更衣箱、収納棚等）、木製什器、実験・実習用什器、机(OAデスク、長テーブル等)、椅子、掲示板、パーテーションなど
4	台所用品・清掃用品・日用品・衛生用品	食器、家庭用金物、洗剤等の台所用品、清掃用具・荒物、学校生活で使用する日用品、保健室等で使用する衛生用品	一般的な家庭台所用品（食器、なべ、箸、台ふきん、タオル等）、清掃用品（石鹼・洗剤、ほうき、バケツ、ゴミ箱、軍手、ポリ容器、ビニール袋等）、荒物類（線香等）、日用品（トイレットペーパー）、衛生用品（ガーゼ、包帯、カイロ、生理用品）など
5	電気製品	一般家庭用、情報通信機器、電気製品用消耗品、時計、写真機類	AV家電（DVDレコーダー、MD・CDデッキ、デジタルカメラ、テレビ等）、一般家電（オーブンレンジ、乾燥機、洗濯乾燥機、掃除機、冷凍冷蔵庫、扇風機等）、情報通信機器（PC、タブレットPC、Wi-Fiルーター、アクセスポイント）音響機器（アンプ、スピーカー、チューナー、ミキサー、ラック、チャイム等）、投光器、舞台照明（スポットライト、調光器、フットライト等）、電源類（コードリール、OAタップ、充電器等）、浄水器カートリッジ（電気製品の部品）、壁掛け時計など